

市道小松線『平和橋』の完成を祝って渡り初め式



3月28日、市道小松線「平和橋」の渡り初め式が、現地で開催され、関係者によるテープカットの後、藤川英さん（田沢湖角館東前郷）3世代家族が渡り初めをして完成を祝いました。

この平和橋は、老朽化が著しいことから、平成16年度から架け替え工事を進め、今年2月に工事が終了しました。総事業費は、1億4,900万円で地方道路整備臨時交付金事業を活用し、全長56[㍎]、幅5.2[㍎]の鋼道路橋となっています。また、主桁には耐候性鋼材を使用し、表面に緻密で密着性のある「安定さび」と言われる良いさびが生成され、ほとんど腐食を進行させないという特長があり、塗装や塗り替えなどの必要がなく、維持管理費を削減できるようになっています。

活性化施設「かたくり館」・栃木橋竣工記念式典



日本最大級のかたくり群生地を抱える八津・鎌足地区の拠点施設として整備を進めてきた、活性化施設「かたくり館」と栃木橋が完成し、4月8日、竣工記念式典が開催されました。

当日は、関係者によるテープカットに続いて、齋藤芳郎さん（西木町小山田）3世代夫婦が渡り初めをして栃木橋とかたくり館の完成を祝いました。

この活性化施設「かたくり館」は、西明寺地区中山間地域総合整備事業の採択を受け、平成17年9月工事に着手しました。施設は、木造平屋建て、延べ床面積438平方[㍎]で、和紙工房、農産加工所、談話室などを備えています。今後は、都市と農村の交流の場として、また、鎌足和紙の復元活動のほか、地域のコミュニティ活動などにも利用される施設となっています。

また、栃木橋は老朽化が著しいこと、かたくり群生地や観光栗園などを訪れる観光客が、対面交差できないなど、早急な整備が必要とされていました。そこで、地方道路整備臨時交付金事業を活用して架け替え工事を進め、平成17年9月に完成しました。総事業費は、2億1,300万円で全長58.5[㍎]、幅は車道7[㍎]、歩道2.5[㍎]、計9.5[㍎]となっています。

仙北市連合消防団長に 浅利西木消防団長が就任されました！

4月1日より浅利重昭氏が仙北市連合消防団長に就任されました。浅利氏は昭和47年10月から旧西木村消防団員に任命され、平成15年4月より同消防団長を務められ、この度連合消防団長に就任されました。

現在、仙北市の消防団は田沢湖、角館、西木の3つの消防団が連合して組織されており、今後1年間、各消防団の連絡調整役としてご活躍が期待されます。

